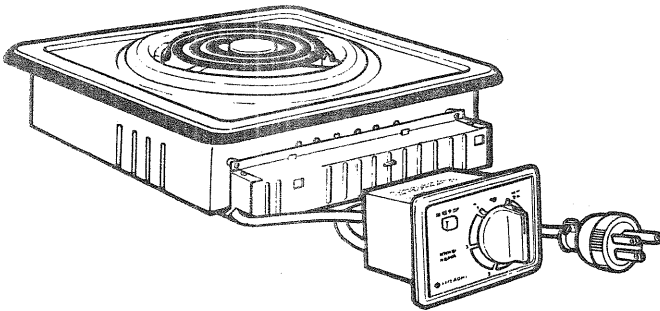


9. 取扱説明書写し



上手に使うって上手に節電



このたびは
日立電気キッチンヒーターをお求めいた
だき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
お読みになった後はご相談窓口一覧表と
ともに大切に保存してください。

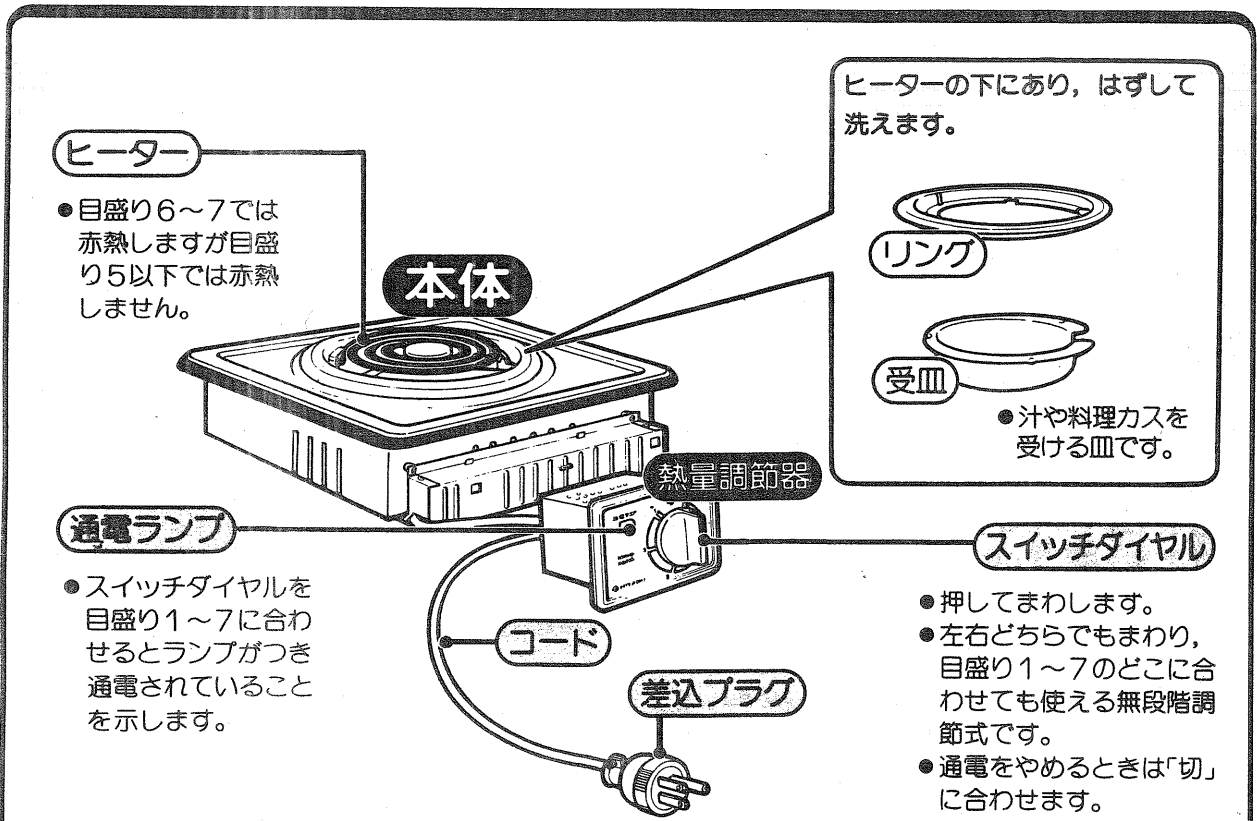
取扱説明書

日立電気キッチンヒーター HT-1250T形 (家庭用)

仕様

電	源	単相 100V		
消	費 電 力	1,200W(約120W~1,200Wの無段階調節)		
タ	イ マ ー	通電開始後1時間で自動的に電源が切れます		
コ	ー ド	3芯ビニールキャブタイヤコード		
プ	ラ グ	3ピン(1極接地用) 定格125V-15A		
大き	本 体	幅34.0cm	奥行32.2cm	高さ9.9cm
	熱量調節器	幅11.6cm	奥行10.6cm	高さ7.6cm
重	さ	約 2.5kg		

各部のなまえと使いかた



熱量調節の目盛り	火力のめやす	料理例
1~2	とろ火	湯せん、保温
3~4	弱火	煮もの
5~6	中火	卵焼き、茶わん蒸し
7	強火	天ぷら、みそ汁

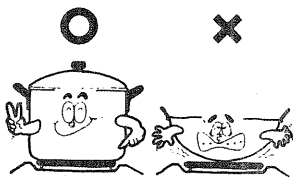
料理例は材料の種類や量などにより、でき具合が変わりますので一応のめやすとしてください。

このキッチンヒーターはタイマーを内蔵していますので、通電開始後1時間で電源が切れます。ランプが消えます。(スイッチダイヤルは「切」に戻りません) 再び使用するときには一度「切」に合わせてから希望の目盛りに合わせてください。ランプがついたことを確かめてください。

じょうずな使いかた

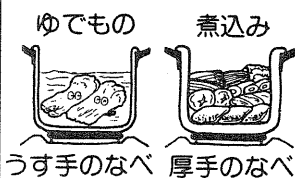
底の平らななべを

なべの大きさはヒーターの直径と同じか少し大きめのもので底が平らなものが熱効率が良く使えます。底がわん曲しているなべは熱効率が悪くなります。



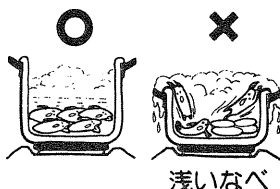
ゆでものはうす手、煮込みは厚手のなべを

青菜などを短時間でゆでるときはアルミなべなどうす手のものを、シチューやなべ物など長時間かかる料理には厚手のなべが適しています。



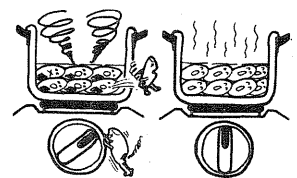
できるだけ深目のなべを

煮こぼれやふきこぼれを少なくするためにできるだけ深目のなべをお使いください。



余熱を利用しましょう

スイッチを「切」にしても相当の余熱が残りますので、焦げつきなどを防ぐために少し早めに切る感覚でお使いください。

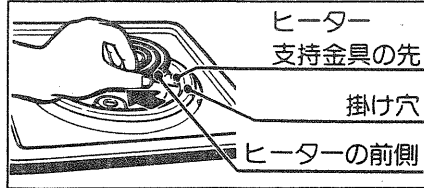


リング、受皿のはずしかた・つけかた 必ずお守りください

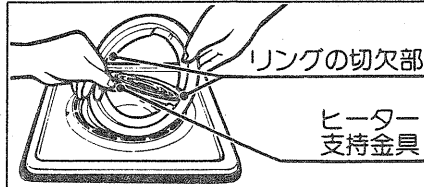
本体がさめてから行なってください

はずしかた

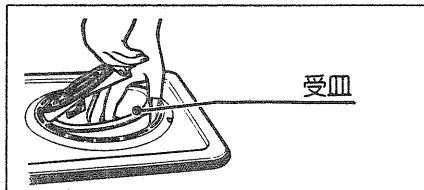
1 ヒーターの前面に手をかけて後(矢印方向)へ押し、ヒーター支持金具の先を掛け穴からはずす。



2 リングの切欠部とヒーター支持金具を合わせてリングをはずす。

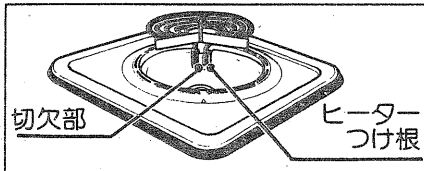


3 受皿を取る。

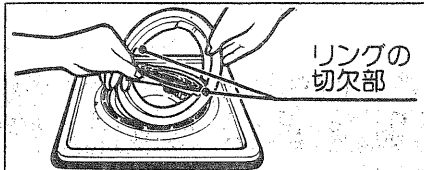


つけかた

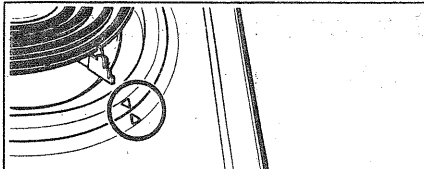
1 受皿の切欠部をヒーターのつけ根に合わせてセットする。



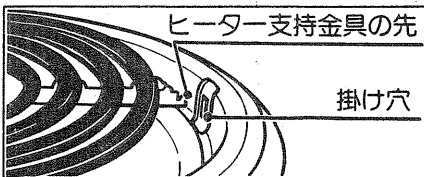
2 リングの切欠部とヒーター支持金具を合わせてリングをセットする。



3 リングの△印と本体の△印を合わせる。



4 ヒーター支持金具の先を掛け穴に差し込む。



差し込みが不十分ですとヒーターがぐらつき危険ですから、よく確認してください。

電源は正しく

電気工事店または施工主に工事が確実にこなわれているかご確認ください。

やけどに注意

使用中はもちろん使用直後も特にヒーターは熱くなっていますので注意してください。

直接ヒーターの上で焼かないで

汁や油が出るものは、油が飛び散るばかりでなくヒーターを傷める原因になります。

火力調節に注意

特に天ぷら料理は過熱しますと発火することがありますので注意してください。

途中で離れるときは危険ですからスイッチを切り、なべをヒーターからおろしてください。

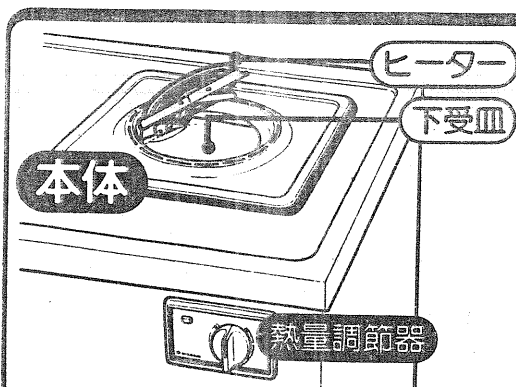
使用後はスイッチを「切」に

必ず通電ランプが消えたことを確かめてください。

なお、長期にわたって不在のときは差込プラグを抜いておいてください。

お手入れ

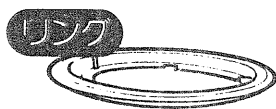
本体がさめてから行ってください。



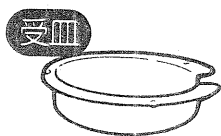
乾いたふきんでふいてください。

とれにくい汚れは

中性洗剤をしみこませた布でふき、その後乾いた布でふいてください。



スポンジなどに洗剤をつけて洗い、水気が残らないようにきれいにふきとってください。



こびりつきがひどい場合

しばらく湯につけておいてから洗ってください。

★効率よくご使用いただくために、いつもきれいにしてお使いください。

★シンナー、ベンジン、みがき粉などは、表面をいためますので使用しないでください。

★お手入れが終わったらリング、受皿は必ず元通りに入れてください。忘れたままご使用になると異状過熱し本体の寿命を短くしたり変色の原因になります。

アフターサービスについて

使用中に異状が生じたときは

直ちに差込プラグを抜いて使用を中止し、お買い求めの販売店にご相談ください。

転居される場合は

ご転居によりお買い求めの販売店のアフターサービスを受けられなくなる場合は、前もって販売店にご相談ください。ご転居先での取扱店を紹介させていただきます。

アフターサービスについて ご不明の場合、その他お困りの場合は

お買い上げの販売店が別紙「ご相談窓口一覧表」のご相談窓口にお問い合わせください。

補修用性能部品の保有期間について

- 電気キッチンヒーターの補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後5年です。
- この期間は通商産業省の指導によるものです。
- 性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。